

pump × BOOST

【PRESS RELEASE】

報道関係各位

2019年10月7日

リーボック

reebok.jp

リーボックとアディダスのレガシーを融合した「INSTAPUMP FURY BOOST™」 「INSTAPUMP FURY」発売前サンプル段階のカラーリングを初めて採用した 第一弾「PROTOTYPE」 2019年10月11日（金）発売



グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号）は、アディダスの協力のもと、歴代の名作を中心に展開するリーボックのカジュアルライン“Reebok CLASSIC（リーボック クラシック）”において、「INSTAPUMP FURY BOOST™（インスタポンプフューリーブースト）」の第一弾、『PROTOTYPE（プロトタイプ）』を2019年10月11日（金）に発売します。

「INSTAPUMP FURY」発売 25周年を記念し、今秋発売されるこの「INSTAPUMP FURY BOOST™」は、リーボックを代表するモデル「INSTAPUMP FURY」に、アディダスの革新的なミッドソールテクノロジーBOOST（ブースト）を取り入れた、新世代に向けた「INSTAPUMP FURY」です。

その第一弾となる「PROTOTYPE」のカラーには、「INSTAPUMP FURY」のオリジナルデザイナーであるスティーブン・スミス氏が、「INSTAPUMP FURY」開発段階のサンプルで使用した、クラシックホワイト、ロイヤルブルー、ソーラーオレンジを初めて採用しました。またアッパーには、アディダスの「Ultraboost（ウルトラブースト）」初期モデルで使用されたものと同様のメッシュパネルが組み込まれ、両ブランドを代表するフットウェアのエッセンスを融合したモデルになっています。

「PROTOTYPE」は、10月5日（土）に東京・渋谷で開催された「atmos con vol. 7」にて、スティーブン・スミス氏を迎えて発表されました。会場では本商品が限定50足で世界に先駆けて発売され、即日ソールドアウトとなるほどの人気を博しました。

「PROTOTYPE」は、10月11日（金）よりリーボック オンラインショップにて発売となります。

▼「INSTAPUMP FURY BOOST™」の詳細情報はこちらから

URL：<https://reebok.jp/classic/instapump-fury-boost/>

pump × BOOST

■「atmos con Vol. 7」展示の様子



■発表会時のスティーブ・スミス氏のコメント



「リーボックのフィッティングテクノロジーであるザ・ポンプと、アディダスの革新的なブーストという、両ブランドを代表するイノベーションを融合することは、とても面白い試みです。より優れたものを生み出すために、このふたつを組み合わせるということは理に適っていると思います。

僕自身が仕事をしてきたふたつのブランドが力を合わせ、未来に向けてより優れた、今までにないものを生み出したことを、とても誇りに思います。」

pump × BOOST

商品概要



名称：INSTAPUMP FURY BOOST™ “PROTOTYPE”（インスタポンプフューリーブースト “プロトタイプ”）

●品番/カラー：

[FU9240] クラシックホワイト/ロイヤルブルー/ソーラーオレンジ

●サイズ：23.0cm～30.0cm（ユニセックス）

●自店販売価格：¥ 24,000（税抜）

■発売日：2019年10月11日（金）

■販売店舗：

・リーボック オンラインショップ（<https://reebok.jp/classic/instapump-fury-boost/>）

■「INSTAPUMP FURY」とは

「INSTAPUMP FURY」は、リーボックの代表的なフィッティングテクノロジー“The Pump Technology（ザ・ポンプテクノロジー）”を採用した、ランニングシューズとして1994年に発売されました。空気注入可能なチャンバー（空気穴）から空気を取り込み、シューズのフィット感を自由に調整できるモデルです。発売から25周年を迎えた今年は、オリジナルカラーとして高い人気を誇るモデル”シトロン”と”サックス”の復刻を皮切りに、様々なアニバーサリー企画を実施しています。

■「BOOST」とは

「BOOST（ブースト）」は、2013年にアディダスがランニングシューズに採用したミッドソールテクノロジーで、クッション性と反発性に優れた革新的な素材であり、着地時の衝撃を反発力としてエネルギーへ変換することで、力をあまりかけることなく走ることができます。また、気温変化による硬度の変化が少なく、「BOOST」の持つ機能性を常に維持することができ、耐寒と耐熱における均一性を保つことでどのような環境でもパフォーマンスを効果的に発揮します。耐久性の面でも優れている点が特徴です。